

国東に新しい風

移住者視点で熱論交わす

I・Uターン者 初対面



11月30日、国東市内へのI・Uターン者を対象とした意見交換会が、TSURUGAWA コーナで開催されました。市内では初めての試みで、転入したばかりの夫婦や10数年目の市民など23名が参加し、移住者の視点で市の魅力や課題などを議論しました。

参加者からは、「とても嬉しい企画です。移住者同士の交流も深まり、困った時には相談もできる」、「季節ごとに食材が豊富にあり、食べ物に困らない」、「若い夫婦でも安心して子育てができる環境を整えてほしい」、「定期的に交流会を開きましょう」と、さまざまな意見が出されました。

意見交換会を企画した市役所政策企画課で働く地域おこし協力隊の越名秀樹さん、上平将義さんは、「私たちも移住者なので、これからも移住者視点で様々な企画や情報発信をしていきたい」と抱負を語りました。



▲司会をする地域おこし協力隊の越名さん(左)と上平さん

カップル5組誕生 恋活応援イベントVOL.3



▲アロマキャンドル作り



▲テレビ局の取材を受ける参加者

12月7・8日、くにさき恋活応援イベント「じぇじぇじぇな出会いがきっとあるはず…孤独なイブに倍返し大作戦」(主催:くにさき婚活応援団)がホテルベイグランド国東で開催されました。クリスマス交流会やアロマキャンドル作りを通じて37名の独身男女が交流を深めました。ドラマの流行語“倍返し”を使ったイベントであることから、交流会の様子を日本テレビが取材に来るなど“じぇじぇじぇ”なハプニングもありました。

イベント終盤のカップリング調査では、5組のカップルが誕生し、ホテルベイグランド国東から「幸せになってください!」と食事券がクリスマスプレゼントとして贈呈されました。

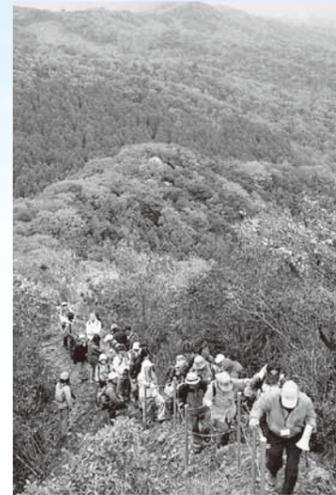
♡ 問い合わせ ♡ 政策企画課 ☎0978-72-5161

陸から 『世界農業遺産の里を歩く旅』 開通

九州初となる公認コース「国東半島峯道ロングトレイル」が、11月30日にオープンし、県内外から大勢の参加者が紅葉に包まれた晩秋の国東路を歩きました。一年を通じて様々な姿を見せる国東の魅力。陸からの発信に期待が高まります。ロングトレイルとは、登山道や遊歩道などをつないだ距離の長い自然歩道のことです。



宿泊をしながら地域の自然や文化、人とのふれあいを楽しむ「歩く旅」と称され、欧米で人気となり日本でも愛好家が増加しています。国東半島峯道ロングトレイルは、六郷満山峯入りのルートを基本とし、世界農業遺産に登録されたクヌギ林やため池を通る自然を満喫できるコースです。コースの考案・整備、ガイド養成には、国東市が平成23年度から



◆不動産屋であたかいおもてなし 国見町千燈の不動産屋では、地元千燈

◆やっぱり国東は歩かなきゃ! 今回オープンしたのは、豊後高田市のスブランド真玉から六所神社までと、六所神社から国東市の岩戸寺までの2区間。計画では両市合わせて10区間・総延長134kmを整備する予定です。11月30日〜12月1日にはオープン記念イベントが開催され、コースを2日間かけて踏破するトレイルツアーにのべ50人、初心者でも体験できるウォークの部に約120人が参加し、歩く旅を満喫しました。

実施している地域雇用創造推進事業のセミナーに参加した有志が「国東半島峯道トレイルクラブ」(林浩昭会長)を結成して取り組みました。

地区の女性グループが、ウォーク120人分の手作り弁当と団子汁を配り、旅人の体を温めました。参加者は「こんなおもてなしは最高です!後半もがんばります」と話し、五辻不動尊を目指して足を踏み出しました。



◆記念講演会で気運高まる 11月30日 ホテルベイグランド国東

オープン初日の夜には、関係者約100人が参加して講演会が行われました。日本ロングトレイル協議会事務局長の前川正彦さんと高島トレイルクラブ(滋賀県)の村田浩道さんが、「ロングトレイルは地域の商業・観光の活性化につながります。ガイド養成や地元食材を使った弁当などを工夫して、魅力あるものにしてほしい」と期待を込めて話しました。



詳しくは、国東半島峯道トレイルクラブのホームページをご覧ください。 <http://www.kunisakihantou-trail.com/>